

ノントキシック版画
国際シンポジウム2019金沢

A GREEN DREAM?

INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON SAFER PRINTMAKING 2019 KANAZAWA

「ノントキシック版画」をテーマとした国際シンポジウムが文化のまち金沢で実現！
身体や環境に有害な材料・素材の使用を控えた「ノントキシック版画技法」には、
芸術的表現の面でも伝統版画技法の代替に留まらない「次世代型版画技法」としての
発展性があります。

ノントキシック版画技法研究をリードする国内外のトップ研究者・アーティストら
を招き開催する本シンポジウム（講演会・パネルディスカッション・デモンストレー
ション）は、理論面と技法面の両方をカバーした内容となっています。

世界的にも類のない試み。みなさまのご参加をお待ちしています。

*シンポジウムの使用言語は英語となりますが、内容は日本語訳されます。

*詳細はウェブページをご覧ください。

参加申込み

ウェブページにてお申込み。基調講演・パネルディスカッション定員80名、
デモンストレーション定員40名。定員に達し次第締切。

<https://saferprintmaking.wixsite.com/kanazawa2019>

3/8(金) 金沢 21 世紀美術館
レクチャーホール

14:30-15:45 受付

16:00-18:45 基調講演

①Friedhard KIEKEBEN
「版画における自然と化学、伝統と革新、健康と病」

②Liz CHALFIN
「版画コミュニティの改革：Zea Mays 版画工房
の事例を中心に」

③Marnix EVERAERT
「ノントキシックはナンセンス？」

④湊七雄、土居誠
「ノントキシック版画教育の現状と課題」

19:00-22:00 懇親会パーティー

金沢 21 世紀美術館内
カフェレストラン "Fusion21"

3/9(土) AM: 金沢 21 世紀美術館
PM: 金沢湯涌創作の森

10:00-12:00 パネルディスカッション

パネリスト：
Marnix EVERAERT・гент美術アカデミー教授
武蔵 篤彦・京都精華大学教授
Friedhard KIEKEBEN・コロンピアカレッジ・
シカゴ准教授
Liz CHALFIN・zea mays printmaking 代表
土居 誠・北山銅版画室代表

モデレーター：湊 七雄・福井大学准教授

12:00-14:00 ランチ休憩・移動
美術館から創作の森までチャーターバスで移動
(無料：要事前申し込み)

14:00-15:50 デモンストレーション①
Liz CHALFIN「暗室不要のフォトエッチング」

16:10-18:00 デモンストレーション②
Friedhard KIEKEBEN
「塩水サルフェートエッチング」

18:00 移動
創作の森から美術館までチャーターバスで移動
(無料：要事前申し込み)

3/10(日) 金沢湯涌創作の森

9:15 移動
美術館から創作の森までチャーターバスで移動
(無料：要事前申し込み)

10:00-12:00 デモンストレーション③
武蔵 篤彦「感光性樹脂板フォトポリマー版画」

12:15-14:00 ランチ休憩

14:00-16:30 デモンストレーション④
Marnix EVERAERT「ノントキシック銅版画の
基本技術」

17:00 終了・移動
創作の森から美術館までチャーターバスで移動
(無料：要事前申し込み)

参加費

12,500 円

費用には、基調講演、懇親会パーティー、パネル
ディスカッション、全てのデモンストレーション
の参加費用とチャトルバス利用が含まれます。

主催：ノントキシック版画国際シンポジウム 2019 金沢実行委員会、福井大学教育学部湊研究室
共催：金沢湯涌創作の森 [(公財) 金沢芸術創造財団]
協賛：株式会社カイコーポレーション、アワガミファクトリー、株式会社角文
協力：金沢美術工芸大学、京都精華大学、北山銅版画室
後援：版画学会

お問い合わせ先
ノントキシック版画国際シンポジウム 2019 金沢実行委員会事務局
福井大学教育学部湊研究室 (918-8507 福井県福井市文京 3-9-1)
電話：0776-27-8700 (平日 9:00-18:00)
メール：gd2019japan@gmail.com

Symposists & Demonstrators



マルニクス・エヴェラールト (Marnix EVERAERT)

ベルギー・ゲント美術アカデミー版画専攻にて指導にあたり、精神的なアーティスト活動を展開させている。1999年にノントキシック版画の研究に着手し、スタジオを変えました。ゲント美術アカデミーはヨーロッパで最初の本格的なノントキシックの教育機関として、広く注目されています。また、活動はベルギー国内に留まらず、スペイン（デンマークの Henrik Bøegh、Grafisk Experimentarium ディレクターとの協働）・オランダ・アメリカ、南アフリカ、日本より招聘され、ノントキシック版画のワークショップを開催した。マルニクスは、卓越した版画家だが、技術のみに焦点を絞った狭義な専門家ではない。銅版画は芸術家をアイデアを具現化するための手法の一つだと位置付けている。国内外の個展・グループ展多数。
www.marnix-everaert.be



リズ・シャルファン (Liz CHALFIN)

全米初のノントキシック版画工房の1つである「Zea Mays Printmaking」の創設ディレクター。2000年に設立されたZMPは、100人以上のアーティストメンバーに最先端の制作環境を提供し、より安全な版画制作の研究を行っています。ワークショップ、AIR、Web出版、展覧会、アーティストの指導、そして世界中の美術学校やスタジオとのコラボレーションを通じて、最新情報を世界に発信しています。ZMPのディレクターとして、研究プログラムを統括し、国際学会や大学、民間の版画工房で講義を担当してきた。彼女は、安全で持続可能な版画工房やコミュニティ創設にあたって一貫した支援を続けている。同時に彼女は精力的に制作発表を行う版画家として国際的に知られており、数多くの美術館や図書館にて常設展示されている。
www.lizchalfin.com
www.zeamaysprintmaking.com



フリートハート・キーケベン (Friedhard KIEKEBEN)

ノントキシック版画分野の世界的権威。創始者の一人として1990年代よりキース・ハワードと協力しこの分野の研究・普及をリードしてきた。現在はコロムビアカレッジ・シカゴ（イリノイ州）の准教授として、より安全な版画の新しい方向性を探求している。世界各地の美術大学や版画工房のノントキシック化へのコンサルティングを精力的に実践しており、エジンバラプリントメーカーズ（英）、Sheffield Hallam 大学、Leeds Metropolitan 大学、Gracefield Arts Center、Dumfries などが彼の助言により完全ノントキシック化を実現している。2003年より、ノントキシック版画の情報サイト www.nontoxicprint.com を運営し、執筆・編集責任者として充実した情報発信を継続しており、より安全な作品制作環境の実現をめざす人たちの重要な情報源となっている。
www.nontoxicprint.com
www.NontoxicHub.com



武蔵 篤彦 (Atsuhiko MUSASHI)

アメリカ・シアトルのワシントン大学芸術学部卒業しBFAを取得後、カルフォルニアに移り、サンフランシスコ・アート・インスティテュート大学院修了。MFAを取得。30年以上にわたり京都精華大学の専任教授として教鞭をとっている。2005年以降、フォトポリマー版画の第一人者として、技法研究と作品制作に精力的に取り組んできた。日本はもとより、アメリカ、オーストラリア、スコットランドなど、国内外で45以上の個展を開催しているほかグループ展多数。クラフ国際版画ビエンナーレ、さっぽろ国際現代版画ビエンナーレ、スコットランド・アニュアル・アートクラフ賞、ほか受賞多数。
<http://ocean-art.jp/musashi/>



土居 誠 (Makoto DOI)

日本で最初の本格的なノントキシック版画工房「北山銅版画室」を主宰。銅版画指導者・アーティストとして実に幅広い活動を展開している。1997年に創設された北山銅版画室では、2004年からノントキシック凹版画制作の研究を始め徐々に移行を進め2005年以降は完全なノントキシック版画工房としてこの分野を牽引している。また、ノントキシック版画の用具・材料の輸入販売も手掛けるなど、継続的かつ包括的な作家支援活動をつづけている。北山銅版画室は、現代版画の研究所として重要な役割を担っており、その研究成果はスタジオのウェブサイトを通じて世界に発信しつづけている。教育者として、美術大学等に招聘され、後進の指導にもあたっている。
<http://www.hanga.info>



湊 七雄 (Shichio MINATO)

ノントキシック版画分野の研究に取り組む福井大学教育学部の准教授。特に学校教師のための支援システムの開発に興味を持っている。金沢芸術工芸大学油画専攻 (BFA) を卒業後ベルギーに移り、ゲント王立芸術アカデミー版画専攻 (MFA) を首席で修了。その後、フランス・サンティエニス芸術大学版画専攻助手を経て、2006年より福井大学の絵画担当教員として後進の指導にあたっている。また、これまで100を超える展覧会の企画に携わっている。NPO 法人 E&C ギャラリー代表理事。2017年度ベルギー美術アカデミー客員教授として、同アカデミーのマルニクス・エヴェラールト教授との共同研究に取り組んだ。国内外での個展・グループ展多数。
www.shichiominato.com

ノントキシック版画
国際シンポジウム2019金沢

A GREEN DREAM?

INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON SAFER PRINTMAKING 2019 KANAZAWA

会場 1

基調講演・パネルディスカッション

金沢 21 世紀美術館

レクチャーホール

〒920-8509 石川県金沢市広坂 1-2-1

TEL 076-220-2800 (代表)

会場 2

デモンストレーション

金沢湯涌創作の森

〒920-1135 石川県金沢市北袋町エ 36

TEL 076-235-1116

会場 3

懇親会パーティー

カフェレストラン "Fusion21"

金沢 21 世紀美術館内

TEL 076-231-0201

版画作品展

ノントキシック版画技法にて制作された作品の展覧会。ノントキシック技法の幅広さと可能性を感じていただけるセレクションとなっています。

会期：2019年3月8日(金)～3月17日(日)

10:00～17:00 火曜日休廊

会場：金沢湯涌創作の森ギャラリー

版画工房 2F・入場無料

出品：

ゲント美術アカデミー (ベルギー・ゲント)

Zea Mays 版画スタジオ (米、MA)

Friedhard Kiekeben コレクション (米、IL)

京都精華大学 (京都)

北山銅版画室 (京都)

福井大学 (福井)

予告

2019年夏、ベルギー・ゲント美術アカデミー Marnix Eveaert 教授をゲストに迎えた4日間のワークショップを予定しています。

興味のある方は、メールアドレスをご登録ください。詳細が決まり次第ご案内いたします。

gd2019japan@gmail.com